

★（様式A）通常事業評価シート【R4年度実施事業（一部）／まちづくり推進部市街地整備課による自己評価】

（単位：千円）

No.	事業名	総合計画での位置付け （個別目標）	事業の目的 （誰をどのようにするか）	事業の手段 （今年度の主な活動結果）	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 （決算見込額）	人件費 （参考値）	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
1	市街地形成事業（他課への一部予算再配当事務）	にぎわいや活力を支える基盤が整っている	計画的な土地利用を図るため、地域特性に応じた最適なまちづくり手法等の調査研究を行うとともにまちづくり事業を推進・促進する。	・起業地の用地取得 ・久米田駅西側改札新設工事着手 ・久米田駅西側改札たよりの発行（4回）	3：おおむね近づいた	継続	353,496	19,194	372,690	・地権者との合意形成 ・予算の確保	・地権者との交渉を継続する ・引き続き国へ交付金を要望する	
2	広域幹線計画事業	にぎわいや活力を支える基盤が整っている	広域レベルの社会交流及びネットワークを推進するため、広域幹線道路の整備を推進する。	・泉州山手線整備推進協議会（総会1回、担当者会議4回） ・山直東まちづくり研究会（総会1回、役員会4回） ・山直東土地区画整理準備組合設立に向けた発起人会（7回）	4：大いに近づいた	継続	73,374	39,180	112,554	・土地区画整理事業に向けた地権者の合意形成 ・事業化に向けた補助金の確保	・準備組合設立により事業の具体的な検討を図り、地権者の合意形成に努める ・準備組合設立後、補助金を含む国府協議を進める	
3	都市基盤整備管理事業	にぎわいや活力を支える基盤が整っている	都市基盤整備を円滑に進めるため起業地の管理及び資料管理を行う。	・起業地の貸付（駐車場用地） ・換地図、住所変更証明の発行	3：おおむね近づいた	継続	8,879	2,434	11,313	・起業地の有効活用	・起業地の貸付先の選定	
4	市街地整備課管理事務事業	持続可能で信頼される行政になっている	課内・部内の円滑な運営を遂行するため、庶務全般を効率的に行う。	・電子決裁運用開始 ・各種照会の仕分け、回答 ・予算の効率的な執行	4：大いに近づいた	継続	935	10,878	11,813	・電子決裁と紙決裁の重複 ・紙資料削減のための処理方法の検討	・電子媒体の活用	